

2017 年度 環境アセスメント学会第 16 回大会

“大会概要及び研究発表に関するお知らせ”

2017 年度環境アセスメント学会第 16 回大会を下記の通り開催いたします。お知り合いお誘いあわせの上、ぜひご参加下さい。また、口頭発表（A15+5 分・B10+5 分）とポスター発表（若手・一般）に奮って応募して下さい。なお、ポスター発表をされる方で、今回新たに入会される正会員および学生会員には特典がありますので、会員外の方々にも広くご周知いただけましたら幸いです。

2017 年 6 月 9 日

環境アセスメント学会第 16 回大会実行委員会
大会実行委員長 二宮浩輔

■開催概要

日 程 2017 年 9 月 1 日（金）～2 日（土）

会 場 山梨県立大学・飯田キャンパス（甲府市飯田 5 丁目 11-1）

■プログラム構成

日程	時間	内容
9 / 1 (金)	09:30～	受付開始 ポスター掲示（～二日目正午に撤収） 情報委員会ポスター展示「島津康男資料のアーカイブ化に向けて」（同上）
	10:00～12:00	一般研究発表 特別集会「生物多様性分野の環境アセスメントとミティゲーションの課題 ～日本版生物多様性オフセット・バンキングの可能性（仮）」 オーガナイザー・田中章（東京都市大学）
	12:00～12:30	ポスターセッション・コアタイム
	12:30～13:20	理事会
	13:30～13:40	開会式
	13:40～14:30	特別講演（山梨県世界遺産富士山課より）
	14:30～17:20	シンポジウム「太陽光発電の普及と環境アセスメント」 ・報告（山梨県エネルギー政策課、長野県環境政策課、事業者、研究者等） ・パネルディスカッション（報告者及び会場より） コーディネーター・片谷教孝（本学会副会長）
	17:20～17:40	奨励賞受賞記念講演 田中亨（オオバ（株））
	17:40～17:50	優秀ポスター賞授賞式
	18:00～20:00	地元食材や地ワインを楽しむ懇親会
9 / 2 (土)	09:00～12:00	一般研究発表
	12:15～	エクスカージョン（富士山世界遺産センター及び忍野八海等をバスで巡る） ※富士急「富士山駅」16:30 一部解散後→甲府駅（17:30）→会場（17:45）

※関連情報：環境省主催シンポジウム（予告）

大会前日（8/31 木）午後、環境省主催シンポジウムが同会場（山梨県立大学）にて開催されます。ぜひ合わせてご参加ください。詳細は後日環境省より発表があります。

テーマ：「効果的な環境効果的な環境アセスメントの推進について ～自主アセスの推進と事後調査に係る事後調査に係る報告書を中心として～」（仮）

■参加申込等

参加登録及び発表申込は、学会ホームページよりアクセスして、専用サイトをご利用下さい。

なお、口頭発表及びポスター発表の募集及び執筆要領等も学会ホームページよりご確認ください。

【締切りスケジュール】

- ・大会参加申込み：2017年**8月7日（月）**必着
- ・口頭発表及びポスター発表の**申込**（いずれも概要200文字以内の趣旨を含む）
締め切り：2017年**6月26日（月）**必着
- ・口頭発表の**要旨**（A：6頁以内、B2～4頁）またはポスター**要旨**（1頁）
締め切り：2017年**7月31日（月）**必着

■参加費用（各費用は当日会場にてお支払い願います）

費目	区分	費用	
大会参加費	正会員・公益会員・賛助会員（要旨集を含む）	5,000円	
	学生会員・協力会員（要旨集を含まない） ^{注2)}	1,000円	
	ポスター発表を行う新入会員	正会員（要旨集を含む）	4,000円
		学生会員（要旨集を含まない） ^{注2)}	0円
	会員外（要旨集を含む）	7,000円	
要旨集（別途頒布希望者）	会員、会員外	2,000円	
シンポジウムのみ参加費（要旨集を含まない） ^{注2)}	会員、会員外	1,000円	
特別講演のみ参加費（要旨集を含まない） ^{注2)}	会員、会員外	0円	
懇親会費	会員、会員外	4,000円	
	学生会員	3,000円	
エクスカージョン参加費（弁当代1,000円を含む）	大会参加者	4,000円	
弁当代（お茶付）代 ^{注3)}	一日目のみ	1,000円	

注1: 申し込まれてからのキャンセルはご遠慮下さい。当日受付も行いますが、原則事前の申込みをお願いします。

なお、ポスター発表をされる方で、新たに入会された正会員および学生会員には特典があります。

注2: 要旨集は別途購入になります。

注3: 大学内の食堂は休業日です。大学近辺には食事をできる場所はほとんどありません。

■交通についてのご案内（なるべく公共交通機関をご利用願います）

JR甲府駅（南口）より徒歩25分（新宿～甲府間は30分間隔で特急列車が運行されています）

※甲府駅南口に案内人を立てます。タクシーの乗り合わせにてご来場ください（1メートル+α）

高速バス（乗り場はJR甲府駅南口）

※各方面からの便がありますので、山梨交通や「ハイウェイバス・ドットコム」などのサイトをご参照下さい。

新宿（28便） 横浜（2便） 羽田空港（4便） 成田空港（6便） 京都・大阪（2便） 名古屋（3便） 静岡（2便）

自家用車 中央道「甲府昭和」ICより約5km（大学に駐車場はありますが、なるべく公共交通機関をご利用願います）

■宿泊についてのご案内（事務局からのあっせんはありません）

甲府駅周辺にビジネスホテル等が多数あります。

他に、湯村温泉（会場から3km以内）や石和温泉（甲府駅から7分）でのご宿泊も選択肢としてあります。

【大会関連お問合せ先】

2017年度環境アセスメント学会 第16回大会実行委員会事務局

専用E-Mailアドレス：jsia2017yamanashi@gmail.com

※基本的にE-Mailにてお問合せ願います。電話・FAXでのお問い合わせは下記へ

公立大学法人山梨県立大学・学務課（手塚様） TEL:055-224-5260 FAX:055-224-3586

2017 年度環境アセスメント学会 第 16 回大会
口頭発表及びポスター発表の募集について

1. 口頭発表及びポスター発表の応募について

(1) 応募方法

応募先や発表要旨等の送付先は第 16 回大会実行委員会です。インターネットを利用原則としますが、不都合がある方は事務局までお問い合わせください。発表申込と要旨の締切と送信方法は以下のようになっています。

***口頭発表及びポスター発表の申込** (大会参加の申込みも忘れずに行ってください)

- ・締め切り：2017 年 **6月26日** (月) 必着
- ・送信方法：学会ホームページより専用サイトにアクセスして、所定のフォーマットに記入して下さい。
(口頭及びポスターのいずれも概要 200 文字以内の趣旨の入力を含みます)

***口頭発表の要旨またはポスター要旨の提出**

- ・執筆要領：別紙をご参照願います (例年通りです)
- ・締め切り：2017 年 **7月31日** (月) 必着
- ・送信方法：E-Mail の添付ファイル (PDF) で大会実行委員会事務局まで送信願います。

専用 E-Mail アドレス：jsia2017yamanashi@gmail.com

(2) 応募資格 発表原稿提出時に、著者のうち 1 名は会員であること。

2. 口頭発表について

(1) 発表区分 (選択は申込者の任意です)

A：持ち時間 20 分 (発表 15 分、質疑 5 分)、要旨原稿 6 頁以内

B：持ち時間 15 分 (発表 10 分、質疑 5 分)、要旨原稿 2～4 頁

(2) セッションの割り当てについて

発表は、初日 (9/1 金) 午前と二日目 (9/2 土) 午前のいずれかに割り当てられます。その編成は、申込状況を踏まえて、本学会の企画委員会が行い、大会前に発行される学会誌に発表します (個別対応はありません)。

3. ポスターセッションについて

(1) 展示内容

環境アセスメント関係する取組事例や研究 (環境行政・政策を含む)、技術等を紹介するもので、事例は匿名 (事業種別程度の記載) での発表も可能です。展示内容の概要 (ポスター要旨、A 4で 1 枚) は要旨集に掲載します。

(2) 優秀ポスター賞について

若手研究会主催により、厳正な審査の下、**若手部門への申込者**の中から「優秀ポスター賞」を選定、授与します。審査はポスターセッション・コアタイム (初日昼) にて行い、発表と賞の授与は初日プログラムの最後に行います。

(3) 展示期間と会場

展示期間は、大会期間中 (9/1 金～9/2 土) で、初日午前 9 時より展示準備を、二日目の昼食時に片づけを行っていただきます。展示会場は、山梨県立大学飯田キャンパス正面玄関を入ったところです (受付の周囲)。

(4) 展示方法

ポスターには、表題・所属・発表者名・連名者を明記し、2 m 程度離れても判読できる文字の大きさ、図表や写真等によりわかりやすさを心がけて下さい (使用言語は日本語または英語)。ポスターの大きさは A1 サイズで、補足資料・パンフレット等を当日持参し、配布しても構いません。

法人・グループでの発表も可能です。その場合も代表者 (もしくは発表者か担当者) を明記してください。ただし、官公庁からの応募に限り、発表者名の記載が困難な場合は、官公庁名のみでも受け付けます。

例 1) 株式会社●●●コンサルタント (代表者 or 発表者 or 担当者：○○○, 連名者：○○○, ○○○)

例 2) ●●県環境政策課 (代表者 or 発表者 or 担当者：○○○, 連名者：○○○, ○○○)

例 3) ●●県環境アセスメント課

(5) 展示費用

ポスター展示にかかる費用は無料です。なお、ポスター発表をされる方で、新たに正会員として入会された方は入会特典として割引制度を設けています (参加費用の項を参照)。会員外の方はぜひ、入会をご検討ください。

以上

2017 年度環境アセスメント学会 要旨執筆要領

Guidelines of Poster Summary for 2016 Annual Conference of Japan Society for Impact Assessment

環境太郎*, 環境花子**

Taro KANKYO, Hanako KANKYO

Abstract

This Guideline is important when you write the paper for 2015 Annual Conference of Japan Society for Impact Assessment. So, you must check this Guideline carefully.

「キーワード：環境, アセスメント, 学会 (3~5 個程度)」

「keywords: Environment, Assessment, Society (3~5 words)」

ポスター要旨については、Abstract
及びキーワードの省略が可能。

1. 原稿の書き方

1. 1 体裁

a) 原稿分量

A4 版上質紙を縦長に使用し、上下左右の余白を各 25mm として印字する。1 頁当たり 23 字×45 行×2 段=2070 字とし、図表等も含めて**発表形態 A は 6 頁以内、発表形態 B は 2~4 頁**とする。

b) タイトル, 氏名

1 頁目の上部 5 行程度に和文タイトル、英文タイトル、和文執筆者氏名、英文執筆者氏名を記入する。なお、執筆者の所属については「*」を使用し、同頁下 2 行程度に詳細を記入する。

c) Abstract, 要旨

論文の概要を、和文の本論では英文 100words 程度、英文の本論では和文 400 字程度で説明する。

d) キーワード

概要の後に、論文内容を的確に表現するキーワードを 3~5 個程度記入する。

e) 言語

冒頭のタイトル、氏名、キーワードはそれぞれ日本語と英語で書く。原稿は和文又は英文で作成する。

f) 印刷

原稿は A4 版がそのままの大きさで印刷される。

g) 章, 節, 項

章、節、項の見出しは、次のように統一する。

章：1、2、3、…

節：1. 1、1. 2、1. 3、…

項：a)、b)、c)、…

これ以外の小項目はなるべく避ける。また、各章の前後 1 行と各節の直前 1 行はあける。

1. 2 活字

a) 手書き不可

数式、図表中の文字等の手書きも原則として認めない。

b) フォント

フォントは、基本として次のように統一する。

活字サイズ：10 ポイント

和文：MS 明朝体

英文・英数字・記号：Times New Roman 体

表題、見出し、図表等：MS ゴシック体

2. 補注, 参考・引用文献

2. 1 補注

補注を必要とする場合は「(1), (2), (3), … (n)」の記号で本文該当箇所右肩に示し、参考・引用文献の前に一括掲載する。

2. 2 引用文献

引用文献は本文中で引用したものとどめ、アルファベット順に次の例を参考にして一括掲載する。

雑誌中の論文：著者名（発行年）“論文名.” 掲載雑誌名 掲載巻（号），掲載頁最初-最後。

単行本：著者名（発行年）書名．出版社名，出版社所在地，総頁数。

原稿は PDF ファイルで大会実行委員会事務局まで送付してください。

5MB 以下でお願いいたします。

送付先 E-mail : jsia2017yamanashi@gmail.com

*環境大学大学院環境アセスメント研究科

**環境大学環境アセスメント学部